

消防団とはどんな組織なの？

今、テレビ番組で消防団を話題にした番組が放送されていますよね。

火災現場に行ったとき、私たち消防職員と同じ消防車両で火災現場に来ている消防団の方がいますが、私たち消防職員と消防団、どう違うのでしょうか。

消防団とは、普段は本業を持ちながら「いざ」というとき、あらゆる災害に出動する郷土愛の精神に満ちたボランティア組織です。

火災はもちろん、自然災害時の避難誘導、又は救出活動、年末年始等の警戒巡視など行なっています。

消防団は日曜祭日や夜間を利用し、消防訓練や応急手当の普及指導、住宅の防火啓発（住宅用火災警報器の普及指導）広報活動、自主防災組織の普及活動などを行い消防力、防災力の向上に重要な役割を担ってもらっています。

当管内は、宮若市、鞍手町、小竹町の各市町に消防団があり、一市二町合わせて約700名の消防団員、約20台の消防車両で私たち消防職員と連携、協力して住民の生命、身体及び財産を日夜守っています。